

2019 1/8

No.2082

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



箱根町元箱根のレジャー施設「箱根園」で、毎冬恒例の「雪・そり遊び広場」がオープンした。子どもたちに雪遊びを楽しんでもらおうと企画。今年で22シーズン目を迎える。



contents

視点・点描 3
 培った力が光放つ元年

講演録 4
 シンポジウム「2019年の動向を読む」
 パネリスト 共同通信社

皇室取材チーム長	山田 昌邦
政治部長	松浦 基明
経済部長	高橋 直人
外信部長	近澤 守康

コーディネーター
 神奈川新聞社取締役論説主幹 林 義亮

政治 10
 「2019年内政展望」
 結果問われる地方創生

くらし2019 14
 認知症と間違えるてんかん

企業最前線 16
 広がる最強素材「グラフェン」
 シューズ、ヘッドホンで実用化、量産がカギ

アジアの風 18
 福井から吹く風

NNAアジア経済レポート 19

事務局だより

◇2019年1月定例講演会
 2019年1月30日(水)
 午後1時30分～3時
 ホテルモントレ横浜3階「ビクトリア」
 講師は富士通(株)常務理事、
 首席エバンジェリストの中山五
 輪男(なかやま・いわお)さん
 演題は「人工知能(AI)とビジ
 ネス新時代」
 ◇2019年2月定例講演会
 2019年2月14日(木)
 午後1時30分～3時
 崎陽軒本店4階「ダイナスティー」
 講師はニッセイ基礎研究所主
 席研究員の伊藤さゆりさん
 演題は「経済展望 正念場の
 アベノミクス～消費増税、ト
 ランプリスク、EU危機～」

【お知らせ】神奈川政経懇話会では
 ホームページ(www.kanagawa-
 seikon.jp)に会員コーナーを設け
 ました。新商品の紹介、地域貢
 献活動、人事などジャンルを問わ
 ずさまざまな情報を掲載します。
 問い合わせは事務局 ☎045(226)
 2121。

視点 点描



培った力が光放つ元年

私事で申し訳ありませんが、新聞社に入社して間もなく、昭和天皇のご容体が急変しました。当時「整理部」と呼ばれた、紙面を編集する最終工程の部署で緊張の毎日が続きました。そして1989年1月7日、昭和天皇が崩御され、現在の天皇陛下が即位されて平成の世が誕生します。平成とともに歩んだのが私の社歴です。

「平成」は平和と安寧の世界を願い生まれた元号ですが、そこに込められた思いとは裏腹に、日本は激動の30年間を迎えます。経済は失墜し、大規模な震災や水害が国土を襲いました。大戦の惨禍を乗り越え、日本が積み上げてきた高樓が崩れ落ちるような「失われた日々」でした。ことし5月1日。日本は新しい

天皇陛下を迎えます。新しい元号の下で新時代が幕開けします。

先ほど「失われた」と言いましたが、平成の時代には未来を照らす萌芽も数多く見られました。漫画やアニメといった日本文化に世界が注目しました。ノーベル賞では毎年のように日本人学者の名が挙がります。スポーツ界の躍進も目を見張るものがあります。新しい才や技術が育っていたのです。

そして、日本が戦火に巻き込まれることなく平成が閉じられようとしていることも特筆すべきです。昨年12月、85歳を迎えられた天皇陛下は「戦争のない時代として終わろうとしていることに、心から安堵している」と語られました。戦没者の慰霊、被災地の慰問に尽くされた日々を振り返りながら、助け合いの気持ちで育まれたことへの感銘の思いも添えられました。外国から日本を訪れて働く

人たちを「社会の一員として私も皆が温かく迎えることができるよう願っています」とも。

過日、友人たちと訪れた東京の和食店は、新鮮な魚を実にうまく工夫して出してくれる隠れた名店でした。ふと見ると、料理人や接客担当の皆が外国人だったのには驚きました。彼らは日本語も流ちょうに「よい店で修業させてもらいましたから」と笑います。これから日本の伝統や技術を受け継いでくれる核となってくるのは、意外にも外国人かもしれません。人口減少や地方都市衰退が不安視されていますが、過去にない豊かさをもたらされる可能性を、こうした光景が示唆してくれます。

新天皇が即位する元年。平成に培われた耐性と革新の才が光彩を放つ年となればよいと願います。

(神奈川新聞社編集委員)

丸山 孝